

2012年度萩博物館展示案内

2012
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
2013
1月
2月
3月
4月

企画展

「志士」と「元勳」の書 ―筆先ににじみでる人となり―

4月21日(土)～6月24日(日)

松陰・晋作・久坂・木戸・前原・伊藤・井上・山県・山田・品川・野村等々、長州萩出身の「志士」や「元勳」の書を一堂に展示。これまで歴史史料として扱われることの多かった遺墨を、新視点から、作品として鑑賞すると、書き手の思わぬ一面が見えて来る。



高杉晋作 晋作署名

特別展

世界中の「危険生物」がいっぱい!
この夏「最恐」のアドベンチャー系展示会

最恐!危険生物アドベンチャー

～海と山のアナイ生きものたち～

7月7日(土)～9月9日(日)

9月14日(金) 臨時休館

特別展

没後100年記念 楢取素彦と幕末・明治の群像

9月22日(土)～10月21日(日)

楢取素彦は初代群馬県令となり地方自治に尽瘁した。なかでも養蚕業と教育の振興は高く評価される。吉田松陰・久坂玄瑞・伊藤博文ほか、楢取をとりまく様々な人物群像に照らし合わせながら、幕末から明治という激動の時代に彼が果たした役割を検証する。



楢取素彦肖像画 (群馬県立歴史博物館蔵)

特別展

藤田伝三郎翁没後100年記念 藤田美術館の名宝

11月3日(土)～12月9日(日)

明治財界のリーダー藤田伝三郎が収集した日本を代表する美術品の逸品を藤田美術館から借用し、重要文化財を含む絵画や墨跡・茶道具などの名宝を、前期・後期にわけて全国で初めて一堂に展示。

※11月21日(水) 展示替えのため閉館
※本展示は特別観覧料となります。



重要文化財 華嚴五十五所絵巻 (藤田美術館蔵)

企画展

コマーシャル100年in萩 ―城下町近代化のあゆみ―

12月22日(土)～4月7日(日)

明治維新の後、いち早く地域ブランド商品の開発に取り組み、史跡観光という新機軸で地域の誇りを「まちづくり」につなげた萩の人々。城下町を起源とする「まち」の特徴ある近代化を、「広告」を切り口に再発見する。



引き札

特別展

最恐!危険生物アドベンチャー

～海と山のアナイ生きものたち～

ひょんなことから危険生物がはびこる異空間へと迷いこんでしまったキミ。故郷の萩に帰りつくため、森から草原へ、水辺へ川へ、海へとのがれるキミに、いったいどんな猛獣やヘビ、毒魚やサメたちが襲いかかってくるのだろう?彼らからの攻撃をかわすにはどうすればよいのだろう?さあ、めいっばいの知識とテクニックを使って、この「最恐」のアドベンチャーを制してみよ!



没後100年記念

楢取素彦と幕末・明治の群像

吉田松陰の義弟・楢取素彦の果たした役割をとりまく人々から読みとく

藤田伝三郎翁没後100年記念

藤田美術館の名宝

日本有数の逸品を一堂に、大阪から萩へ全国初の移動展示



交趾大亀香合(藤田美術館蔵)

テーマ展

萩博物館エントランスなどで、時節に応じた小展示をお楽しみいただけます。

父さんが子供だったころ ―なつかしの昭和50年―

昭和50年代に流行ったスーパー戦隊など男の子向けの玩具を展示

没後90年記念 山県有朋と萩

山県有朋と萩との深いかかわりを物語る資料や写真などを展示

没後150年記念 幕末の先駆者・長井雅楽

独自の開国論を唱え非業の死を遂げた長井雅楽を紹介、展示

須佐歴史民俗資料館

テーマ展 永代家老益田家のお抱え絵師

〒759-3411 山口県萩市大字須佐4441番地10
TEL 08387-6-3916 FAX 08387-6-2030



永富等原「寿老人図」

阿武川歴史民俗資料館

テーマ展 阿武川の平家伝説

〒758-0141 山口県萩市川上小市ヶ谷
TEL 0838-54-2024

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142
URL:www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/
E-mail:muse@city.hagi.lg.jp



※年中無休(ただし、9月14日(金)のみ臨時休館)
※展示会の名称・会期等は予告なく変更されることがあります。